

湯田学区まちづくり推進委員会

委員長 船田 皎

（問合せ先） 084-963-1368（湯田公民館）

事業内容

- (1) 夜間巡回パトロール（通年（26回））
- (2) 登下校の見守り（通年）
- (3) 自主防災訓練〔防災マップ・救急キットの作成〕（通年）
- (4) お年寄りへの弁当作り（9月～3月）
- (5) 幼児の育成支援〔人形劇・物品支援〕（12月1日，通年）
- (6) 公演・講習会〔健康講座・料理教室〕
（8月31日，10月27日，12月8日）



小学校の児童から標語を集め，看板を作成しました。

- (7) 子ども体験教室〔標語募集〕（夏休み）
- (8) 夏まつり（中止）
- (9) 世代間交流〔標語募集〕（夏休み）
- (10) 文化祭（中止）
- (11) ふれあいグラウンドゴルフ大会（中止）
- (12) 広報紙発行（年1回）
- (13) 環境衛生事業〔合同ラジオ体操会・看板作成など〕（通年）
- (14) コミュニティ育成〔環境整備・清掃など〕（通年）
- (15) まちづくり推進委員会運営事業（通年）

感染防止対策がとられた，工夫がたくさんの人形劇のお披露目会。



お年寄りへの弁当作り



健康講座



料理教室



学区合同ラジオ体操会

成果

自治会連合会（町内会長会）と自主防災組織との連携・協働（コラボ）により「避難カード」作成に取り組むことができた。自主防災組織役員に消防団（現役・OB）を任命し，防災事業に経験等が活かされた。また，交流会を新設したことで，組織・団体が連携し，“湯田のまちづくり”をめざし，一步を踏み出すことができた。

課題

まちづくり推進委員会の構成団体事業（役割・計画）の確認，共有。

課題解決にむけて

- まちづくり交流会の継続
- ・まちづくり事業の計画策定と進捗評価。
 - ・まちづくり事業の可視化による構成団体連携・協働。

“まちづくり交流会” 新設

～組織・団体が連携し“湯田のまちづくり”をめざす～

目的	湯田学区まちづくりの19の組織・団体が役割を再確認・結集, 「力」の発揮により, 持続可能な「湯田」のコミュニティづくりをめざす。	
主な内容	【第1回】	【第2回】
	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に強い まちづくり ・「ゆだまちづくり」の基本を「再確認」と構成団体の一体感, 醸成 ・学区課題への取組「ワーキンググループ設置」 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「連携・協働のまちづくり」について ・湯田学区まちづくり構成団体の事業について ・情報共有のあり方について IT機器運用委員会新設

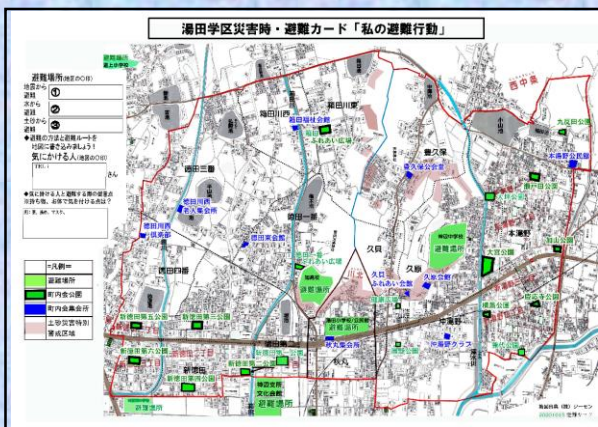


住みつづきたい 心がかよう 湯田のまち

防災に強いまちづくり

～湯田学区の防災事業は, 西日本豪雨を機に自主防災組織等を見直し, その一環として自然災害時における減災対策の一つに避難場所の地図作成を決定～

目的	自然災害による被害の軽減のためには, 個々による適時適切な避難が極めて重要なことから, あらかじめ避難すべき避難場所などを認識しておくための仕組みとして「避難カード」を作成。	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・避難カードを作成 (2枚セット) ①湯田学区 災害時・避難カード「私の避難行動」 ②〇〇町内会 災害時・避難カード「私の避難行動」 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の危険箇所, 頼りになる避難場所, 避難経路を地図上で確認 ・上記等を「避難カード」を活用した避難訓練を実施 ・町内会員の防災意識向上に役立てる



救急医療情報キットも
作りました!



緊急時に迅速に救急活動が行えるよう, かかりつけ医や病気, 服薬情報, 連絡先等を記録。

